

第53回 全国トラックドライバー・コンテスト

学科競技

問題用紙

(競技時間：60分間)

部門	4トン・11トン・トレーラ・女性	氏名	
----	------------------	----	--

注意事項

- ① 解答用紙に書かれている受験番号、氏名を確認すること。
受験番号は「『部門コード』－『ゼッケン番号(2桁(例：青森県＝02))』」となる。

部 門	部門コード
4トン部門	B
11トン部門	C
トレーラ部門	T
女性部門	W

例) トレーラ部門の青森県代表の選手の場合、受験番号は「T－02」となる。

- ② 解答はすべて別紙の解答用紙(マークシート方式)に記入すること。
- ③ 解答用紙(マークシート方式)は、鉛筆を使用して必要な箇所にマークすること。なお、誤ってマークした場合は、跡の残らないように消しゴムでしっかりと消すこと。
- ④ この問題用紙は、試験開始の合図があるまで開かないこと。
- ⑤ 問題用紙を一通り見て、印刷の不鮮明なところがあれば挙手をして係員に申し出ること。
- ⑥ 問題用紙に、メモ、計算等を書き込んでも差し支えない。問題用紙は選手がそのまま持ち帰ること。
- ⑦ 試験開始45分経過後より退室してよいが、解答用紙は机上に伏せて、他の選手の妨げにならないよう静かに退室すること。一度退室したら再度入室は認めない。
- ⑧ 時間については、試験終了10分前と5分前に終了の予告をする。
- ⑨ 落とした筆記用具の拾得等、試験時間中に何らかの問題が生じた場合は、挙手をして係員に申し出ること。

I 法規 (40 問)

【4 肢択一式問題】

問 1. 合図に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 進路変更などの合図が必要な行為をしないにもかかわらず合図をしてはならない。
- イ 進路変更をするときは、その行為をしようとするときの 3 秒前に合図を出さなければならない。
- ウ 右腕を車体の右側の外に出して水平に伸ばす合図は、左折するときの合図である。
- エ 徐行するときや停止をするときには合図は必要ない。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 2. 緊急自動車の優先等に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 交差点やその付近で緊急自動車が近づいてきたときは、交差点を避けて、徐行しながら進路を譲る。
- イ 交差点やその付近以外で緊急自動車が近づいてきたときは、道路の左側に寄って進路を譲る。
- ウ 一方通行路において緊急自動車が近づいてきたとき、道路の左側に寄ると緊急自動車の通行を妨げるおそれがある場合は右側に寄って進路を譲る。
- エ 高速自動車国道又は自動車専用道路で緊急自動車が本線車道に入ろうとしているときは、その通行を妨げてはならない。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問3. 歩行者の保護等に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選び、解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- 1 目が見えない人が白いつえを携えて歩行しているときは、その動静に注意しながら進行する。
- 2 歩行者のそばを通行するときは、安全な間隔をあけるか、又は徐行しなければならない。
- 3 信号機のない横断歩道の直前で停止している車があるときは、その側方を通過して前方に出るときは徐行しなければならない。
- 4 横断歩道又は自転車横断帯に接近したとき、横断する歩行者や自転車の通行を妨害することがなければ、徐行しないで進行することができる。

問4. 他の車両等の通行を妨害する目的で、一定の違反行為を行い、交通の危険を生じさせるおそれがあると「妨害運転罪」の適用対象となるが、次のア～エの違反行為のうち、「妨害運転罪」の適用対象となる違反行為はいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 通行区分違反
- イ 急ブレーキ禁止違反
- ウ 車間距離不保持
- エ 警音器使用制限違反

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

【○×正誤式問題】

次の問5から問40までの設問について、正しいと思うものについては解答用紙の○の欄に、誤っていると思うものについては解答用紙の×の欄に、マークを付けなさい。

- 問5. 車両通行帯が黄色の線で区画されている場合であっても、緊急自動車に進路を譲るなどやむを得ない場合には、黄色の線を越えて進路変更することができる。
- 問6. 警察官は、積載又はけん引について危険を防止するため特に必要があると認めるときは、車両を停止させ、運転者に対し、危険を防止するため必要な応急の措置をとることを命ずることができる。
- 問7. 車両は、同一方向に2つの車両通行帯の設けられた道路においては、道路の左側端から数えて一番目の車両通行帯を通行する。
- 問8. 運転者は、整備不良により交通の危険を生じさせたり、他人に迷惑を及ぼすおそれがある車両を運転してはならない。
- 問9. 車両等は、踏切の警報機が鳴り始めたときに踏切に接近している場合は、そのまま踏切に進入することができる。
- 問10. この標識は、車体の幅が2.2メートルを超える車は通行できないことを示している。



- 問11. 車両等は、交差点又はその直近で横断歩道の設けられていない場所で歩行者が道路を横断しているときは、歩行者の通行を妨げてはならない。
- 問12. バス停でバスが発進の合図をしたとき、その後方にある車両は、やむを得ない場合を除き、その道路が追越し禁止道路でなくとも、バスを追い越してはいけない。

問 13. 車両等の運転者は、児童、幼児等の乗降のため停車している通学通園バスの側方を通過するときは、徐行して安全を確認する。

問 14. この標示のあるときは、前方の信号が赤であっても、他の交通に注意しながら左折することができる。



問 15. 赤色の点滅信号の交差点に進入する場合は、徐行すれば良い。

問 16. 踏切の前後の側端からそれぞれ前後に 30 メートル以内の部分は駐停車禁止である。

問 17. 車両等の運転者は、貨物の積載を確実に行うなど、積載物の転落や飛散を防ぐため必要な措置を講じなければならない。

問 18. 警察官は、酒気帯び運転禁止規定に違反して車両等を運転するおそれがあると認められるときは、身体に保有しているアルコールの程度について調査するため、運転者の呼気の検査をすることができる。

問 19. 制限外の許可を受けて分割できない積載制限を超える貨物を輸送する場合は、昼間は 0.3 メートル平方以上の赤色の布を、夜間は赤色の灯火又は反射器をつける必要がある。

問 20. 車両等は、交通整理の行われていない左右の見通しのきかない交差点に入るときは、徐行しなければならない（優先道路を通行している場合を除く）。

問 21. 大型特殊免許を取得すれば、大型自動車を運転することが出来る。

問 22. 最大積載量が 5 トンの貨物自動車の高速自動車国道における法定最高速度は、80 キロメートル毎時である。

- 問 23. 車両等は、交差点に入るときや交差点内を通行するときは、交差道路を通行する車両等や横断歩行者に特に注意し、かつ、できる限り安全な速度と方法で進行する。
- 問 24. 自動車が交差点を右折するときは、あらかじめその前からできる限り道路の中央に寄り、かつ、交差点の中心の直近の内側を徐行しなければならない。
- 問 25. 車両は、環状交差点において直進するときは、あらかじめその前からできる限り道路の左側端に寄り、かつ、できる限り環状交差点の側端に沿って（道路標識等により通行すべき部分が指定されているときは、その指定された部分を通行して）徐行する。
- 問 26. 車両横断禁止の標識のある場所では、車両は道路の右側部分にある駐車場などの施設に入るために右折する場合であっても、道路を横断することができない。
- 問 27. 酒気を帯びていても、血液1ミリリットルにつき0.3ミリグラム又は呼気1リットルにつき0.15ミリグラム未満の基準値である場合は、運転しても違反にはならない。
- 問 28. 信号機のある交差点において、信号機は青信号だったが、警察官の手信号による指示は「停止」だったので、警察官の指示に従って停止した。
- 問 29. この道路標示は、緊急自動車の駐車場所であることを示している。



- 問 30. 道路交通法でいう「車両」とは、自動車、原動機付自転車、及びトロリーバスをいい、自転車などの軽車両は含まれない。
- 問 31. 車両等は、交差点の向こう側が混雑しているなどにより、交差点内で動きがとれなくなり交差道路側の車の進行を妨げるおそれがあるときは、青信号でも交差点には進入してはならない。

- 問 32. 道路標識等により最高速度が指定されていない道路における大型貨物自動車の最高速度は 50 キロメートル毎時である。
- 問 33. 自動車等を運転しているときに、渋滞等により、徐行程度の速度で走行している場合は、携帯電話用装置（その全部又は一部を手で保持しなければ送信及び受信のいずれをも行うことができないものに限る）を通話のために使用してもよい。
- 問 34. 車道から歩道を横切って道路に面した施設等に入る場合、明らかに歩行者がいない場合は、一時停止の必要はなく、徐行して歩道を通過することができる。
- 問 35. 路側帯が設けられていない道路において貨物の積卸しのため停車するときは、できる限り道路の左側端に沿い、かつ、他の交通の妨害とならないようにする。
- 問 36. 法定の駐車の方法に従い駐車する場合に、車の右側に 3.5 メートル以上の余地がなくなる場所での駐車は禁止されているが、貨物の積卸しで運転者がすぐに運転できる状態にあるときは、駐車することができる。
- 問 37. 車両等は、その直前の車両等が急に停止したときでも、追突するのを避けることができるために必要な距離を保たなければならない。
- 問 38. 自動車の長さが 10 メートルの場合、道路交通法上、積載できる貨物（分割できない貨物）の長さは 12 メートルまでである。
- 問 39. 走行中の車から紙くずなどを投げ捨てても、違反行為とはならない。
- 問 40. この標識のある道路は、車両区分を問わず、貨物自動車は通行できない。



Ⅱ 構造機能（20 問）

【4 肢択一式問題】

問 41. 「タイヤ」の日常点検に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア タイヤの点検は、タイヤが冷えた状態で行う。
- イ タイヤの溝の深さの点検は、走行距離や運行時の状態から判断した適切な時期に行えばよい。
- ウ タイヤの空気圧の点検は、走行距離や運行時の状態から判断した適切な時期に行えばよい。
- エ 車両総重量 8 トン以上の自動車は、ディスク・ホイールの取付状態を点検しなければならない。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 42. 事業用貨物自動車の日常点検の内容に関する次のア～エの記述のうち、走行距離、運行時の状態等から判断した適切な時期に行うことで足りるものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア バッテリーの液量が適当であること。
- イ ワイパーの払拭状態が不良でないこと。
- ウ 原動機のかかり具合が不良でなく、かつ、異音がないこと。
- エ ブレーキ・ペダルを踏み込んで放した場合にブレーキ・バルブからの排気音が正常であること。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 43. 前照灯に関する次のア～エの記述のうち、「法令に規定されている」正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 走行用前照灯の灯光の色は、黄色であること。
- イ 走行用前照灯は、そのすべてを照射したときには、夜間にその前方 80 メートルの距離にある交通上の障害物を確認できる性能を有するものであること。
- ウ すれ違い用前照灯は、その全てを同時に照射したときに、夜間にその前方 50 メートルの距離にある交通上の障害物を確認できる性能を有すること。
- エ すれ違い用前照灯の直射光又は反射光は、当該すれ違い用前照灯を備える自動車及び他の自動車の運転操作を妨げるものでないこと。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 44. 道路運送車両の保安基準に関する次の記述のうち、誤っているものを 1 つ選び、解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- 1 自動車の高さは、空車状態において 3.8 メートルを超えてはならない。
- 2 自動車の長さ（セミトレーラにあっては、連結装置中心から当該セミトレーラの後端までの水平距離）は、11 メートル（セミトレーラのうち告示で定めるものは 13 メートル）を超えてはならない。
- 3 自動車の軸重は、10 トン（牽引自動車のうち告示で定めるものにあつては、11.5 トン）を超えてはならない。
- 4 隣り合う車軸にかかる荷重の和は、その軸距が 1.8 メートル以上である場合にあっては 20 トンを超えてはならない。

【○×正誤式問題】

次の問 45 から問 60 までの設問について、正しいと思うものについては解答用紙の○の欄に、誤っていると思うものについては解答用紙の×の欄に、マークを付けなさい。

- 問 45. 自動車は、自動車検査証を備え付けるか、又は国土交通省令で定めるところにより検査標章を表示しなければ運行の用に供してはならない。
- 問 46. 走行直後の点検は、やけどをするおそれがあるので、エンジンなどが冷えた状態で行うとよい。
- 問 47. 車両総重量が8トン以上又は最大積載量が5トン以上の貨物の運送の用に供する普通自動車（最高速度が90キロメートル毎時以下の自動車等を除く）の原動機には、速度抑制装置を備えなければならない。
- 問 48. 貨物の運送の用に供する自動車の自動車検査証の有効期間は、車両総重量にかかわらず全て1年である。
- 問 49. 自動車には、反射光の色が赤色である反射器であって前方に表示するもの又は反射光の色が白色である反射器であって後方に表示するものを備えてはならない。
- 問 50. 番号灯は、夜間後方20メートルの距離から自動車登録番号標、臨時運行許可番号標、回送運行許可番号標又は車両番号標の数字等の表示を確認できるものでなければならない。
- 問 51. 車線逸脱警報装置とは、自動車が走行中に車線から逸脱しようとしている、又は逸脱している旨を運転者に警報することにより自動車の車線からの逸脱を防止する装置をいう。
- 問 52. ホイール・ボルトやホイール・ナットの締め付け方法には、球面座で締め付ける JIS 方式と、平面座で締め付ける ISO 方式があり、規定の締め付けトルクで確実に締め付ける。
- 問 53. 道路運送車両法で定める「車両総重量」とは、車両重量、最大積載量及び55キログラムに乗車定員を乗じて得た重量の総和をいう。

- 問 54.** 自動車は、乗車定員又は最大積載量について、国土交通省令で定める保安上又は公害防止その他の環境保全上の技術基準に適合するものでなければ、運行の用に供してはならない。
- 問 55.** 自動車の最小回転半径は、最外側のわだちについて 10 メートル以下でなければならない。
- 問 56.** 非常点滅表示灯は、灯火器を自動車の車両中心線上の前方及び後方 30 メートルの距離から照明部が見通すことのできる位置に少なくとも左右 1 個ずつ備えなければならない。
- 問 57.** 車両総重量 8 トン未満の事業用自動車の 12 か月ごとの定期点検では、ホイール・ナット及びホイール・ボルトの損傷を点検しなければならない。
- 問 58.** 自動車に備える後退灯の数は、貨物の運送の用に供する自動車で長さが 6 メートルを超えるものにあつては、2 個、3 個又は 4 個である。
- 問 59.** 道路運送車両の保安基準でいう「空車状態」とは、道路運送車両が、原動機及び燃料装置に燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載し及び当該車両の目的とする用途に必要な固定的な設備を設ける等運行に必要な装備をした状態をいう。
- 問 60.** 自動車の使用者は、点検整備記録簿を営業所に備え置き、自動車の点検又は整備をしたときは、遅滞なく、法令で定める事項を記載しなければならない。

Ⅲ 運転常識 (20 問)

【4 肢択一式問題】

問 61. 乗務等の記録に関する次のア～エの記述のうち、誤っているものはいくつあるか。
解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 車両総重量が 8 トン以上又は最大積載量が 5 トン以上の事業用自動車に乗務した場合で、荷主の都合による待機時間が 45 分未満の場合は、乗務記録に記載しなくてもよい。
- イ 車両総重量が 8 トン以上又は最大積載量が 5 トン以上の事業用自動車に乗務した場合は、貨物の積載状況を記録する。
- ウ 乗務等の記録の保存期間は、3 年間である。
- エ 休憩又は睡眠をした場合にあっては、その地点及び日時を記録する。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 62. 事業用貨物自動車の運転者に対する「点呼」に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 乗務前及び乗務後の点呼のいずれも対面で行うことができない乗務を行う運転者に対しては、当該点呼のほかに、乗務の途中において、少なくとも 1 回電話その他の方法により点呼を行わなければならない。
- イ アルコール検知器による確認の結果、酒気帯びの程度が道路交通法施行令第 44 条の 3 に規定する血液中のアルコール濃度 0.3 mg /ml または呼気中のアルコール濃度 0.15 mg /ml に満たない場合は、乗務しても差し支えない。
- ウ 点呼は、点呼の日時、報告事項や確認事項、指示内容その他の必要事項を点呼簿に記録しなければならない。
- エ 乗務前及び乗務後の点呼は対面点呼が原則であるが、輸送の安全の確保に関する取組が優秀であると認められる営業所においては、対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定めた機器による点呼を行うことができる。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 63. 坂道・カーブの走行に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。
解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 下り坂では低速のギアを用い、エンジンブレーキを活用する。
- イ 近くに待避所のない坂道ですれ違いが難しいときは、上りの車が下りの車に道を譲る。
- ウ カーブを走行するときは、カーブの手前の直線部分で十分にスピードを落とす。
- エ カーブを通行するとき、車の内輪差のために後車輪が路肩からはみ出すおそれがあるので注意する。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 64. 「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(改善基準)に定める連続運転時間に関し、次のうち改善基準に違反しているものを1つ選び、解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

1	運転時間 2 時間		休憩時間 25 分		運転時間 2 時間		休憩時間 5 分		運転再開
2	運転時間 1 時間	休憩時間 10 分	運転時間 2 時間		休憩時間 10 分	運転時間 1 時間	休憩時間 10 分	運転再開	
3	運転時間 4 時間						休憩時間 30 分		運転再開
4	運転時間 3 時間				休憩時間 20 分		運転時間 1 時間	休憩時間 10 分	運転再開

【○×正誤式問題】

次の問 65 から問 80 までの設問について、正しいと思うものについては解答用紙の○の欄に、誤っていると思うものについては解答用紙の×の欄に、マークを付けなさい。

- 問 65. 雪道では、燃料の消費が早くなることから、出発前に燃料を満タンにしておき、早めの給油を心がける。
- 問 66. 「一の運行」とは、運転者が所属する営業所を出発してから当該営業所に帰着するまでをいい、140 時間を超えてはならない。
- 問 67. 深夜に所属営業所を出発する際に、点呼執行者が出勤していないため、対面点呼を受けられないときは、電話その他の方法で点呼を受けることができる。
- 問 68. 貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間は、原則として1日について 15 時間以内とされている。
- 問 69. 薄暮時には、早めにライトを点灯し自分の車の存在を知らせる。
- 問 70. 長い時間高速で走ったり、夜間高速で走ったりしていると速度感が鈍り、速度が低下しがちになる。
- 問 71. 貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の休日労働は、2 週間に 1 回を超えず、拘束時間及び最大拘束時間の限度も超えないものとする。
- 問 72. 飲酒運転をした場合、運転者本人だけではなく、事業者等も刑事及び行政処分を受けることがある。
- 問 73. 事業者には、労働者に対して毎年健康診断を実施することが義務づけられているが、健康診断を受診するかしないかは労働者の自由であり、受診義務はないので業務が忙しい場合は受診しなくてもよい。
- 問 74. 踏切内では、変速せずに発進したときの低速ギアのまま、歩行者や対向車に注意しながら、落輪しないようにやや中央寄りを一気に通過する。

- 問 75. 風速30メートル毎秒以上の風が吹いている時は、走行中のトラックが横転する危険があることから、輸送することは適切ではない。
- 問 76. 乗務前のアルコール検知器による酒気の有無の確認で異常が認められなかった場合は、乗務終了後の酒気の有無の確認はアルコール検知器を用いて行う必要はない。
- 問 77. 貨物を積載するときは、運搬中に荷崩れ等が起こらないように貨物にロープ又はシートを掛けること等必要な措置を講じなければならない。
- 問 78. 速度が高速になると、視力が低下し、特に遠くのものが見えにくくなる。
- 問 79. 60歳以上の高齢運転者については、国土交通大臣が認定する機関による適性診断を受診しなければならない。
- 問 80. 雨の降り始めの舗装道路はスリップしやすい。

第53回 全国トラックドライバー・コンテスト 学 科 競 技 解 答

(公社)全日本トラック協会

I. 法 規

	選択肢			
問	1	2	3	4
1		2		
2			3	
3		2		
4				4

問	○	×
5	○	
6	○	
7	○	
8	○	
9		×
10	○	
11	○	
12	○	
13	○	
14		×
15		×
16		×
17	○	
18	○	
19	○	
20	○	

問	○	×
21		×
22	○	
23	○	
24	○	
25	○	
26	○	
27		×
28	○	
29		×
30		×
31	○	
32		×
33		×
34		×
35	○	
36	○	

問	○	×
37	○	
38		×
39		×
40		×

II. 構造機能

	選択肢			
問	1	2	3	4
41			3	
42			3	
43	1			
44		2		

問	○	×
45		×
46	○	
47	○	
48		×
49	○	
50	○	
51	○	
52	○	
53	○	
54	○	
55		×
56	○	
57		×
58	○	
59	○	
60		×

III. 運転常識

	選択肢			
問	1	2	3	4
61		2		
62			3	
63			3	
64	1			

問	○	×
65	○	
66		×
67		×
68		×
69	○	
70		×
71	○	
72	○	
73		×
74	○	
75	○	
76		×
77	○	
78		×
79		×
80	○	